



和光幼稚園
和光小学校

びじゅつてん 美・技術展

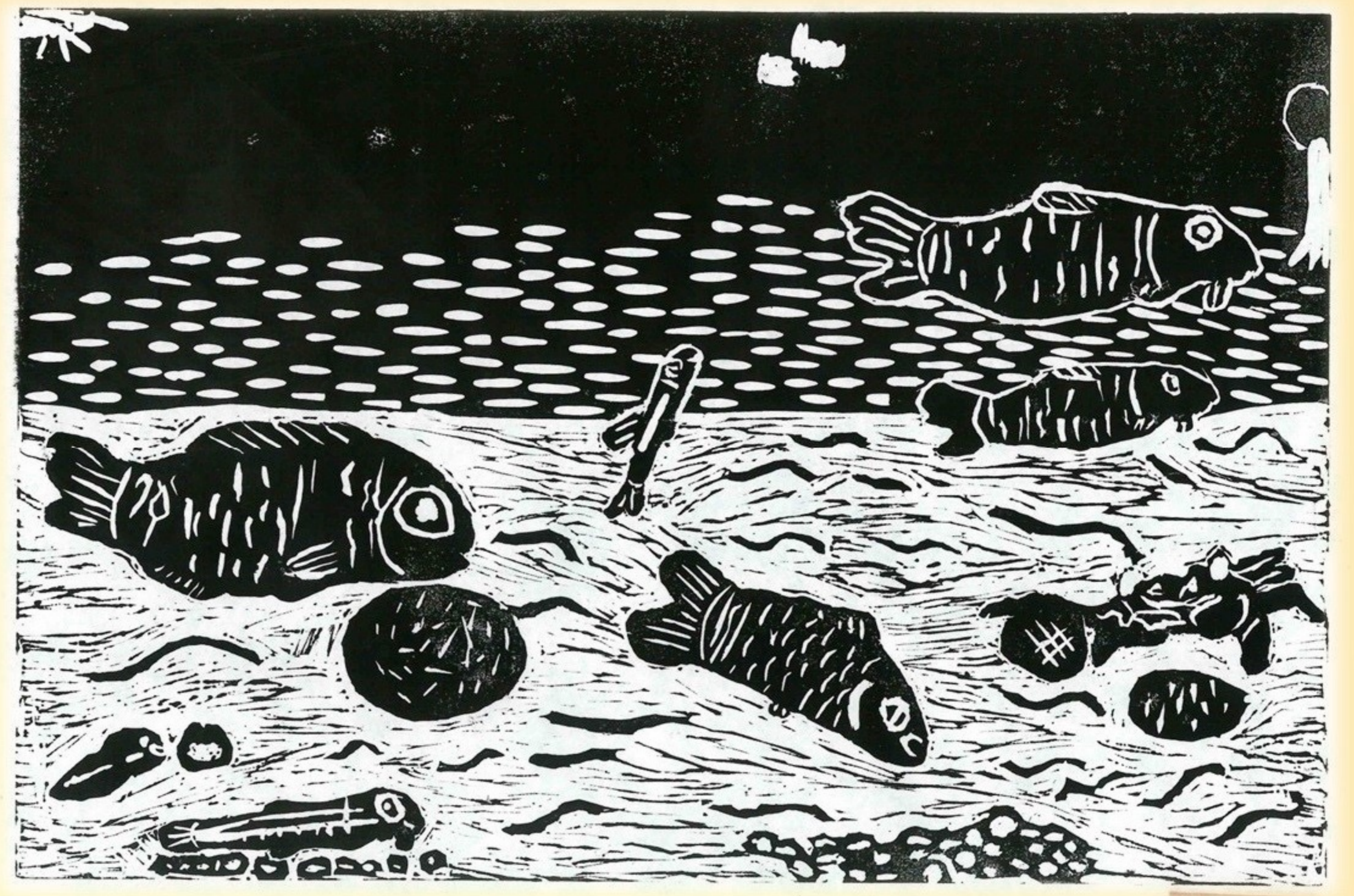
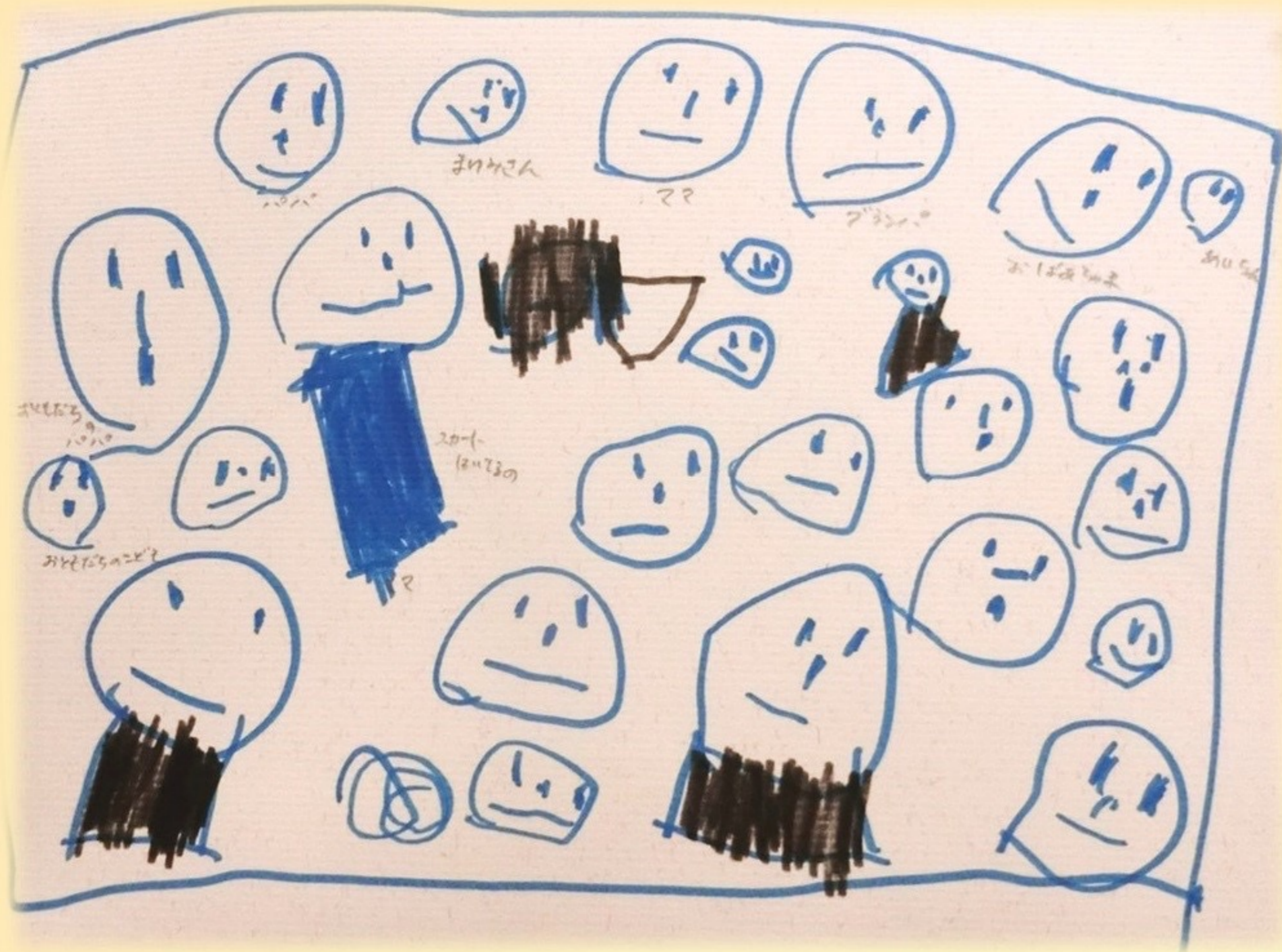
2024年 3月 1日(金) 2日(土) 3日(日)

10:00~16:00 ※ 1日(金)は学内向けです



※ 在校生の家族・親族以外の、一般参観の方は
ホームページから、もしくは右のQRコードを
読み取って、事前にお申し込みください。





< ごあいさつ >

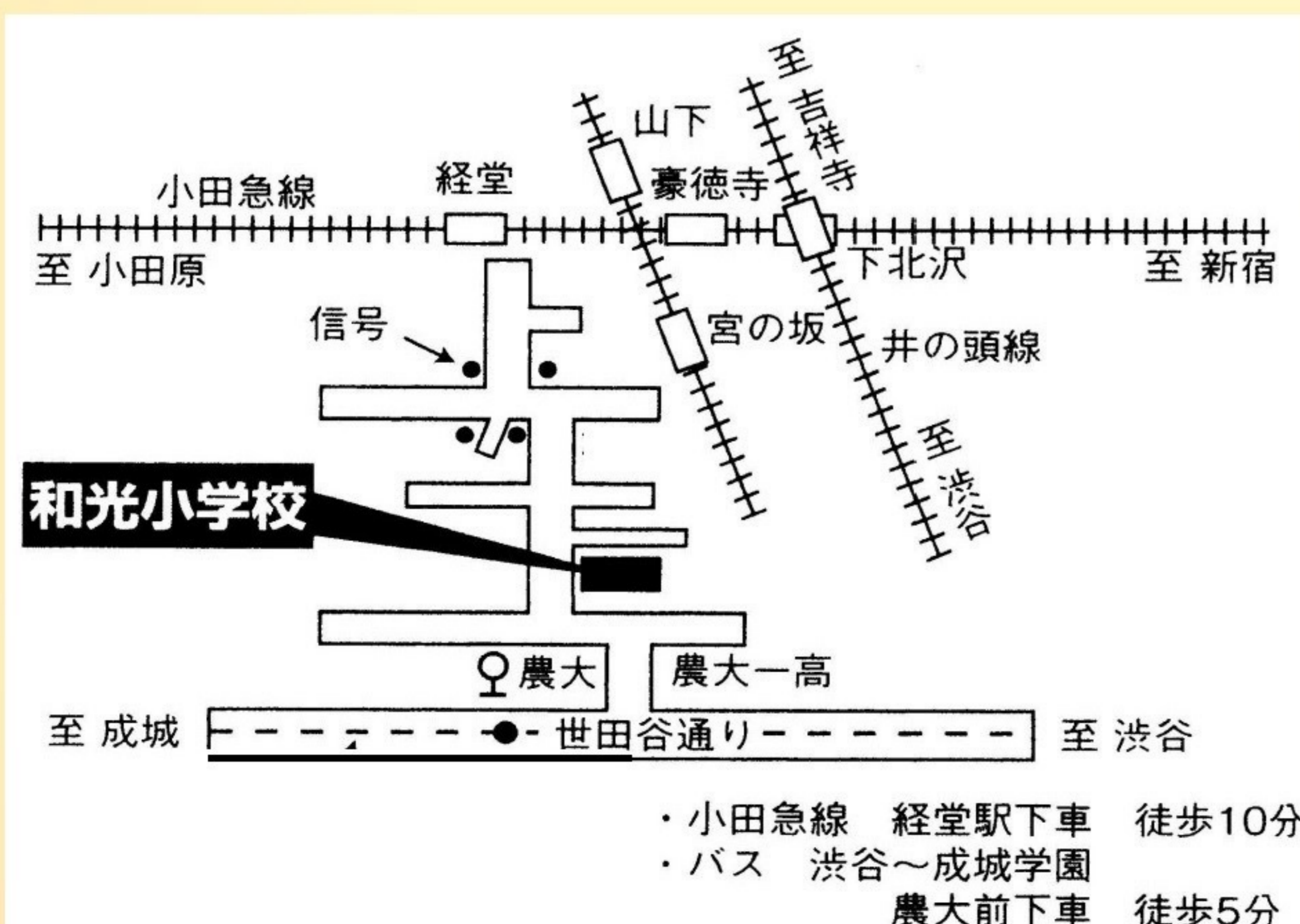
校長 帯刀 彩子

和光小学校・和光幼稚園では、子どもたちの表現の世界を大事にしています。それは、日常生活でも同じことです。和光の子どもたちは毎日の学校生活・幼稚園生活で生き生きと自分を表現しており、それが「美術」や「工作技術」の表現にも繋がっていると考えます。

「美術」や「工作技術」の授業では、それぞれが夢中になって、または集中して取り組んでいます。その中では、子どもと教師、または子ども同士、様々対話しながら、関係性の中で行われています。友だちや先生にかけられた一言で作品に向かっていく気持ちや表現が変化していきます。

題材も和光らしさを表しています。子どもたちにとって、どういう題材、画材、道具・・・等がより豊かな表現に繋がっていくのか、教師たちが子どもたちの姿を見ながら自分たちで考えており、そのことが子どもたちのより豊かな表現や充実感に繋がっていきます。

学校種は違えど、小学校と幼稚園で大事にしていることは変わりありません。どうぞ小学校と幼稚園の両方を見ていただき、子どもたちの表現の世界を感じ取ってもらえると幸いです。



< 問い合わせ先 >

学校法人 和光学園 和光小学校

(小田急線 経堂駅 下車 10分)

(tel) 03-3420-4353

(e-mail) wakosyo@wako.ed.jp

(URL) <https://wakoe.wako.ed.jp/>

2023年度 幼稚園 びじゅつてん
小学校 美・技術展

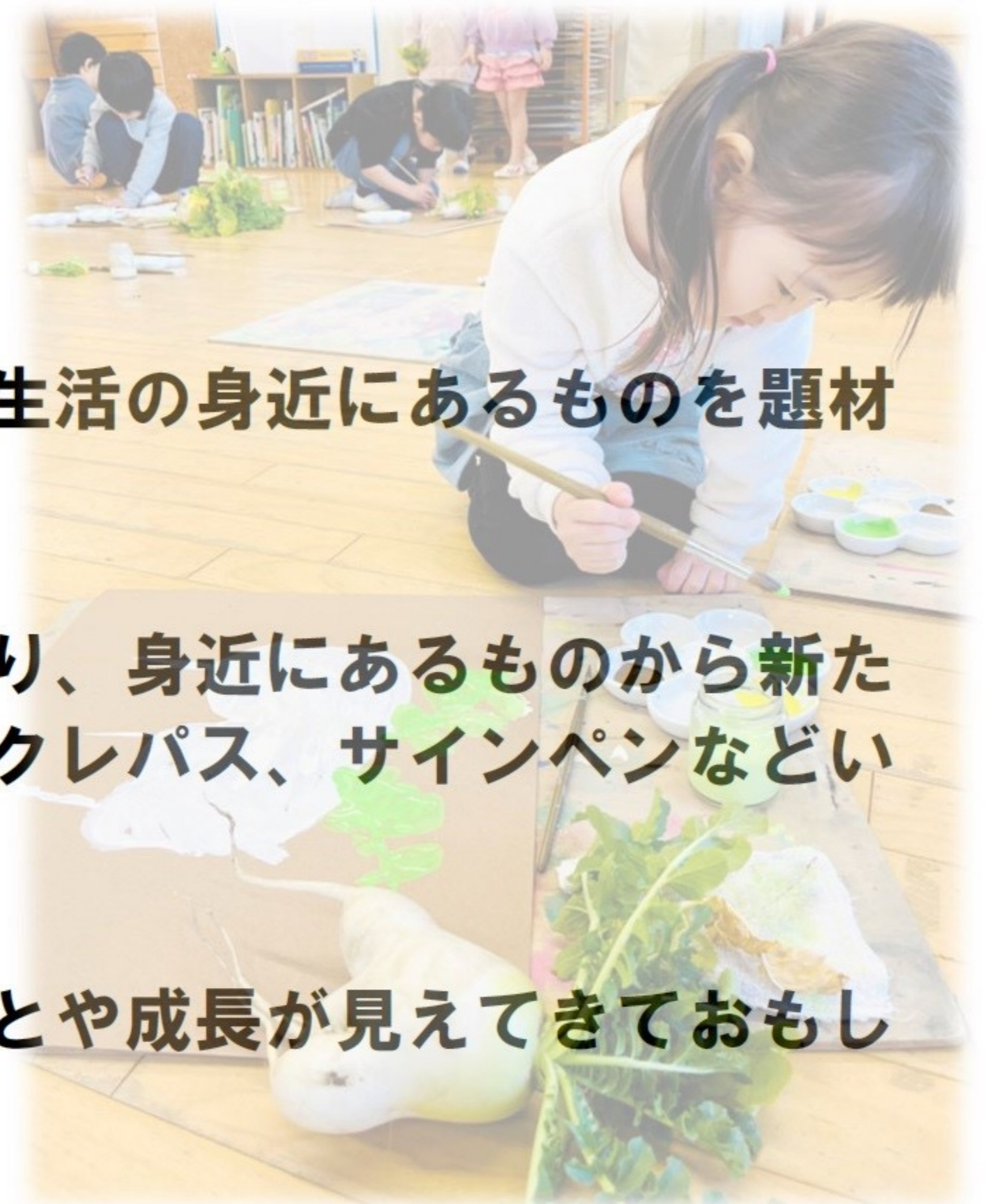
ふだん着の子どもたちの作品に 会いに来てください

幼稚園 (幼稚園 体育室)

和光幼稚園では、子どもたちが夢中になった体験や生活の身近にあるものを題材に選びます。

絵に描くことで自分が体験したことを人と共有したり、身近にあるものから新たな発見をする機会にもなります。題材ごとに絵の具やクレパス、サインペンなどいろいろな画材に出会うことも大切にしています。

3学年の絵を見ていると、子どもたちが楽しんだことや成長が見えてきておもしろいです。



(副園長：富宇加 栄里子)



小学校 (小学校 体育館)

美術

子どもが絵を描くことで、人や自然のなかで「感じとる力」「ものを見る力」「人と人とのふれあいや、人との共感」が育っていくと考えています。

子どもの絵には生活感情や思いが込められています。
今を生きる「生」そのものです。

うまい・へた、描ける・描けないという視点を取っ払い
子どもたちの色々な「今」を感じてもらえたらと思います。



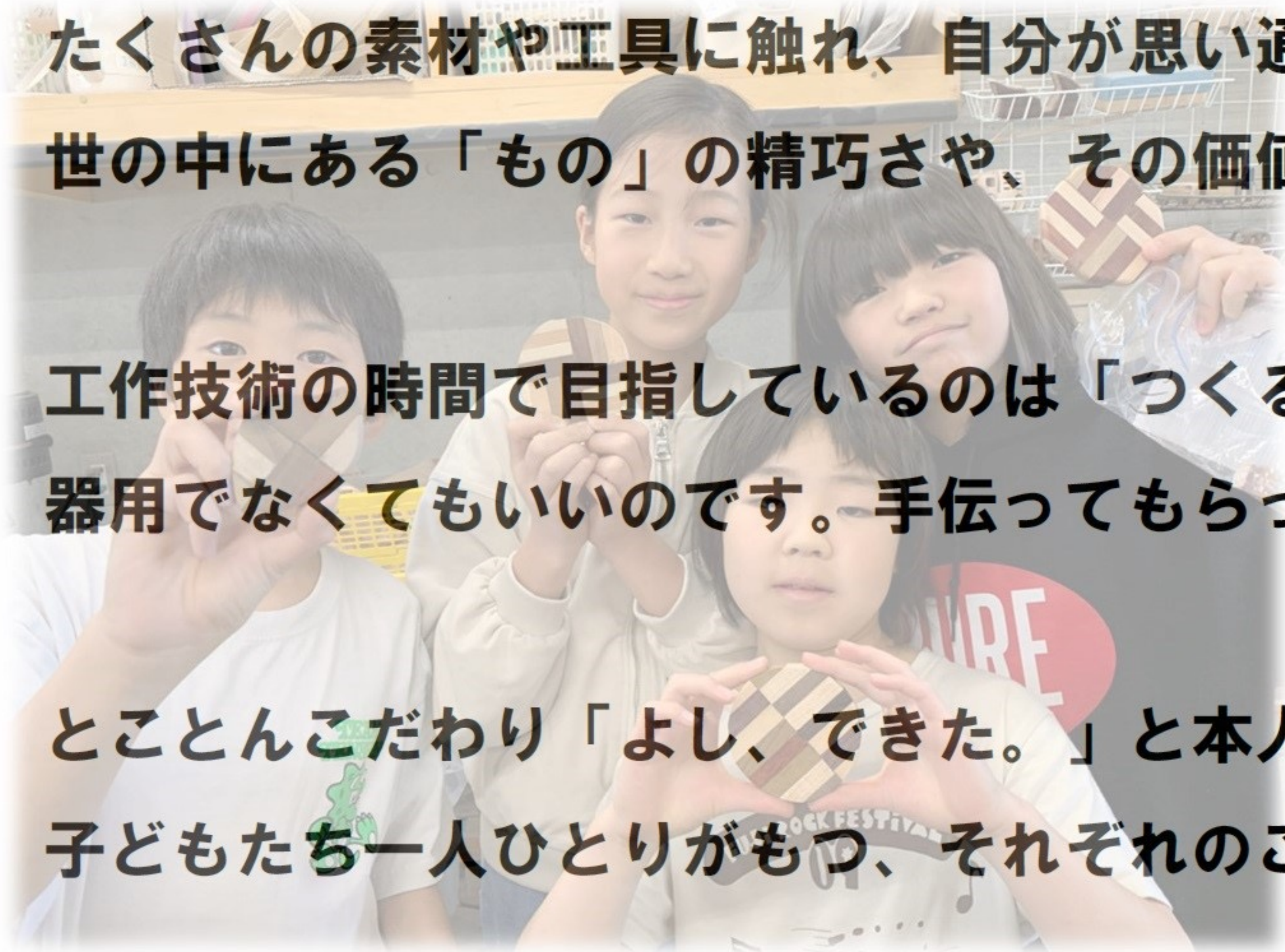
(美術科主任：川上 華絵)

工作技術

たくさんの素材や工具に触れ、自分が思い通りに加工できるものは増えていきます。
世の中にある「もの」の精巧さや、その価値を見抜く目が育っていきます。

工作技術の時間で目指しているのは「つくることが日常になること」です。
器用でなくてもいいのです。手伝ってもらってもいいのです。

とことんこだわり「よし、できた。」と本人が納得した制作を目指しています。
子どもたち一人ひとりがもつ、それぞれのこだわりをご覧ください。



(工作技術科主任：植林 恭明)

